別紙１－２

市町村調査票

■回答要領
・記入例（次頁のシート）を参考に回答をご記入ください。
・すべての項目への回答が終わりましたら、本シートの下部にある「【回答後チェック】」にチェックをしてください。
・「全員が回答する項目」の回答漏れ、回答の整合性確認を行い、漏れや誤りがあると思われる回答を強調表示（オレンジ色で表示）いたしますので、入力内容のご確認をお願いいたします（チェックで強調表示箇所がある場合でも、回答は送付可能です）。
・入力内容の確認後、「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択し、以下の名前のファイルを作成して、広域連合宛てにご提出ください。
作成ファイル名：**39XXXXX市町村名.xls**（39XXXXXは保険者番号）

項番	設問	回答状況
設問1	市町村名、回答部署名、問い合わせ先等	設問に回答してください。
設問2	庁内体制と一体的実施全般への取り組み状況	設問に回答してください。
設問3	関係機関等との連携状況	設問に回答してください。
設問4	周囲の市町村との連携	設問に回答してください。
設問5	他組織からの支援	設問に回答してください。
設問6	令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の事業実施状況について	設問に回答してください。
設問7	後期高齢者の質問票の活用状況	設問に回答してください。
設問8	一体的実施の事業以外で実施している保健事業の取り組み	設問に回答してください。
設問9	ＫＤＢ活用の状況	設問に回答してください。
設問10	新型コロナウイルス感染症の事業への影響	設問に回答してください。

□ **【回答後チェック】**
全ての設問への入力が完了しましたら、ここにチェックを入れてください。
内容の確認を行い、回答漏れや不整合がある場合には該当の個所を強調表示しますので再度ご確認ください。

◆　調査票の記入例　◆

回答（選択又は入力）が必要な個所にはセルに以下のように色付けをしています。

全員が回答する項目	（塗りつぶし（薄いピンク））
全員が回答する項目の回答内容に応じて回答する項目	（塗りつぶし（薄い黄色））

以下回答例をご参考に、設問に対してご回答をお願いいたします。
全ての項目への回答が終わりましたら、表紙シートの先頭にございます「【回答後チェック】」にチェックをしてください。
最低限の確認（「全員が回答する項目」の回答漏れなし確認、回答の整合性確認）を行い、漏れや誤りがあると思われる回答を強調表示いたしますので、入力内容のご確認をお願いいたします。
（「全員が回答する項目の回答内容に応じて回答する項目」の入力漏れ確認や自由記述欄の入力内容の確認は行いませんので、ご回答者様の方でご確認をお願いいたします。）

回答例１）複数回答式（チェックボックス）の場合

一体的実施に関し市町村の全庁的取り組みとして実施しているものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 首長等の幹部が一体的実施に対して庁内の認識を高めるためのメッセージを発信している
- ☑ 首長等の幹部が一体的実施に対して住民の認識を高めるためのメッセージを発信している
- ☐ 一体的実施の取り組みについて市町村の総合計画に記述がある
- ☐ 一体的実施のための庁内プロジェクトチームが組織されている
- ☑ その他（ 保険・介護のコンサルタントに委託し、計画立案の支援を受けている ）

〔説明〕 あてはまる項目のチェックボックスにチェックを入れてください。
「その他」にチェックを入れた場合には、右側のカッコ内に内容を入力してください。

回答例２）単一回答式（ラジオボタン）の場合

① 保健事業の受託開始予定時期をお答えください。

- ◉ 今年度下期から
- ○ 令和3年度から
- ○ 令和4年度以降
- ○ 実施時期未定

〔説明〕あてはまる項目のラジオボタンを選択してください。
（ラジオボタンの場合は1つしか選択できません）

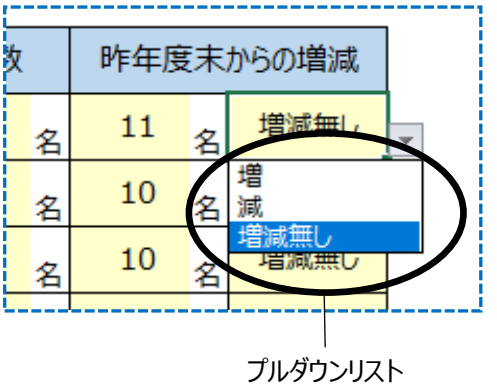
回答例３）表形式の場合

① 昨年度末からの増減をお答えください。

職　　種	人数		昨年度末からの増減		
医　　師	4	名	0	名	増減無し
保　健　師	12	名	2	名	減
管理栄養士	10	名	0	名	増減無し
そ　の　他	5	名	2	名	増

〔説明〕数値項目は数値を直接入力してください。
選択する項目（この例の場合は「増減」）については、該当のセルをクリックするとプルダウンリストが表示されますので、リストの中から選択してください。

＜プルダウンリストの例＞



プルダウンリスト

回答後チェック例）　※表紙シートの【回答後チェック】にチェックを入れると確認箇所が強調表示されます。

① 今年度一体的実施を計画していた市町村に伺います。新型コロナウイルス感染症による事業の影響について該当するものをお答えください。（計画通り実施中以外は複数選択可）

事業区分	計画した事業の遅れ	一部事業の中止	事業実施方法の変更	事業実施規模縮小	計画通り実施中
ポピュレーションアプローチ			○		○
ハイリスクアプローチ	○	○			

＜例＞相関チェック
相容れない回答を選択されている場合に協調表示されます。
正しく入力すると強調表示が解除されます。
→この場合は、「事業実施方法の変更」か「計画通り実施中」のいずれかにのみを選択してください。

※ 強調表示はご確認いただくための参考情報です。
ご確認いただき、回答内容に問題ない場合はそのまま返送していただけます。

補足）移動先へのリンクについて

【説明】設問の中で＜下線付き青字＞で表示されているところは移動先へのリンクになります。
クリックすることにより、既定の設問に移動することができます。
当調査票では、以下の２パターンの移動先へのリンクがあります。

パターン１：表紙及び設問の最後にある移動先へのリンク → 設問ページの先頭に移動します。

次の設問へ　＜設問2＞

パターン２：回答者の状況に応じて設問をスキップするための移動先へのリンク → 設問ページの指定箇所に移動します。

※令和2年度上期中に一体的実施による保健事業の受託を行っていない場合は　＜設問６(3)＞　にお進みください。

本調査票について

- 本調査票中の「一体的実施」は、広域連合が保険者として行う保健事業の内、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施のために市町村に委託して行う保健事業のことを言います。
  本調査票中設問に特に断りがない場合は、一体的実施についてお答えください。
- 回答に際しては、令和2年9月末現在を基準にお答えください。

1　市町村名、回答部署名、問い合わせ先等

回答者の情報をご記入ください。

市町村名		
日常生活圏域数		
回答部署名		
問い合わせ先	役職	
	氏名	
	電話番号	
	e-mailアドレス	

次の設問へ　＜設問2＞

2　庁内体制と一体的実施全般への取り組み状況

一体的実施について、準備を含め、取り組みを行っていない場合は　＜設問５＞　にお進みください。

(1)　全般的取り組み状況

一体的実施に関し市町村の全庁的取り組みとして実施しているものをお答えください。（複数回答可）

- ☐　首長等の幹部が一体的実施に対して庁内の認識を高めるためのメッセージを発信している
- ☐　首長等の幹部が一体的実施に対して住民の認識を高めるためのメッセージを発信している
- ☐　一体的実施の取り組みについて市町村の総合計画に記述がある
- ☐　一体的実施のための庁内プロジェクトチームが組織されている
- ☐　その他（　　）

(2)　一体的実施に関わる庁内組織

①　一体的実施に関連する業務に関わる関連部署を挙げ、担当業務範囲と連携状況について該当するものをお答えください。

部署名 *1	担当業務（複数回答可）					一体的実施に関する連携内容*2（複数回答可）				
	後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	情報の共有	情報共有、課題検討などの会議等への参加	現状分析・検討等の作業への参加	具体的な保健事業の運営参加	その他の連携

*1) 最初の行に、一体的実施の主担当部署を記入してください。

*2) 1行目の主担当部署と連携している内容について該当するものをお答えください。

2　庁内体制と一体的実施全般への取り組み状況

＜参考１＞後期高齢者医療と介護保険、高齢者の保健事業の担当が同一部署の場合の記載例

部署名 *1	担当業務（複数回答可）					一体的実施に関する連携内容*2（複数回答可）				
	後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	情報の共有	情報共有、課題検討などの会議等への参加	現状分析・検討等の作業への参加	具体的な保健事業の運営参加	その他の連携
高齢医療福祉課	○		○	○						
国保年金課		○				○	○	○		
市民課					○	○	○			

＜参考２＞表に挙げた業務の担当部署がすべて異なる場合の記載例

部署名 *1	担当業務（複数回答可）					一体的実施に関する連携内容*2（複数回答可）				
	後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	情報の共有	情報共有、課題検討などの会議等への参加	現状分析・検討等の作業への参加	具体的な保健事業の運営参加	その他の連携
高齢医療課	○									
国保年金課		○				○	○	○		
保健事業課			○			○	○	○	○	
介護保険課				○		○	○	○		
市民課					○	○				

2　庁内体制と一体的実施全般への取り組み状況

② 昨年度と比較して、一体的実施のために庁内組織について見直しを行っている場合は
その内容をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 関係する部署の所管業務の見直し
- ☐ 部署間の統合
- ☐ 新規部署設置
- ☐ 関連部署の執務場所等の移動
- ☐ その他（　　）

以下(3)、(4)は、一体的実施に関する業務の所管部署が二つ以上にまたがる場合にお答えください。

(3) 庁内会議等の状況

① 庁内関係部署と実施した一体的実施に関する今年度９月までの会議回数をお答えください。

　　回

② 庁内関係部署と実施した会議の議事内容について該当するものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施に向けた現状の共有
- ☐ 一体的実施に向けた実施体制・方法等の検討
- ☐ 一体的実施の具体化のための実施体制調整等の準備
- ☐ 事業の具体的運営等
- ☐ 事業の実施状況・評価等
- ☐ その他（　　）

(4) 庁内連携の成果としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施に向けた取り組み意識が共有されている
- ☐ 一体的実施に向けた課題が共有されている
- ☐ 一体的実施のための部署ごとの役割分担が明らかになっている
- ☐ 一体的実施に関し庁内調整が行いやすい関係が構築されている
- ☐ 関係部署がそれぞれの役割を果たして保健事業等が実施できている
- ☐ 地域を見る視点が広がり新たな発見があった
- ☐ その他（　　）

次の設問へ　＜設問3＞

3　関係機関等との連携状況

① 関係機関との一体的実施に関する連携として行っているものに○を記入してください(それぞれの行について複数回答可)。また、今年度から新たに一体的実施について連携した関係機関に〇を記入してください。

関係機関	連携の有無	連携開始時期（今年度連携を開始した場合〇）	連携内容					
			情報の共有（一体的実施に関する情報を提供している）	情報の提供、指導等を受けている	情報共有、課題検討などの会議等への参加	現状分析・検討等の作業への参加（委託を含む）	業務の実施（委託を含む）	その他の連携
医師会								
歯科医師会								
薬剤師会								
看護協会								
栄養士会								
病院等医療機関								
商工会議所・商工会								
その他								

② 「その他」で連携している関係機関の名称

（関係機関の名称：　　）

③ 「その他の連携」に○をしている場合、連携内容をお答えください。

（連携内容：自由記述）

3　関係機関等との連携状況

④　現在連携を行っていない機関で、連携の必要があると感じている機関をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 医師会
- ☐ 歯科医師会
- ☐ 薬剤師会
- ☐ 看護協会
- ☐ 栄養士会
- ☐ 病院等医療機関
- ☐ 商工会議所・商工会
- ☐ その他（　　）
- ☐ 特にない

次の設問へ　＜設問4＞

４　周囲の市町村との連携

① 周囲の市町村との連携状況についてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 周囲の市町村との連携は特に行っていない
- ☐ 電話や対面で情報交換を行っている
- ☐ 情報共有のための会議（ネットワーク会議等を含む）を行っている
- ☐ 一体的実施を共同で行う検討を行っている　⇒ **②もご回答ください。**
- ☐ 一体的実施を共同で行っている　⇒ **②もご回答ください。**
- ☐ 地域の医師会等の団体との調整等を共同で行っている
- ☐ その他（　　）

② 周囲の市町村と共同で実施（実施検討を含む）を行っている一体的実施の事業の内容や連携の内容をお答えください。

（自由記述）

次の設問へ　＜設問5＞

5　他組織からの支援

一体的実施を行っている場合及び一体的実施を行っていない場合であっても、他組織から受けた一体的実施に関する支援がある場合にはお答えください。
（一体的実施を行っていない場合で、他組織から受けた一体的実施に関する支援もない場合は＜設問６(3)＞　にお進みください。）

(1) 広域連合の支援

① 広域連合から受けた支援で有効だったものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 広域連合からの支援を受けていない
- ☐ 広域連合との直接対話
- ☐ 広域連合が開催するセミナー・研修会
- ☐ 研修等への広域連合職員等の派遣
- ☐ 広域連合による市町村の健康課題の分析
- ☐ 広域連合を通じた他市町村との連携の調整
- ☐ 広域連合を通じた医療関係団体の連携の調整
- ☐ その他（　　）

② 広域連合のセミナー・研修会等で有効だったテーマはどのようなものですか。（複数回答可）

- ☐ セミナー・研修会等を受けていない
- ☐ 一体的実施に関する国の動き・制度
- ☐ データヘルス計画の内容
- ☐ 当該都道府県における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の方向性について
- ☐ 当該都道府県内市町村での高齢者の保健事業と介護予防の現状
- ☐ 高齢者の保健事業実施におけるＫＤＢシステムの活用
- ☐ 広域連合及び市町村による事例報告
- ☐ その他（　　）

③ 広域連合に対して強化を期待したい支援についてお答えください。（複数回答可）

- ☐ 特にない
- ☐ 広域連合との直接対話
- ☐ 広域連合が開催するセミナー・研修会
- ☐ 研修等への広域連合職員等の派遣
- ☐ 広域連合による市町村の健康課題の分析
- ☐ 広域連合を通じた他市町村との連携の調整
- ☐ 広域連合を通じた医師会等との連携の調整
- ☐ その他（　　）

5　他組織からの支援

(2)　その他の外部機関（都道府県・国保連合会）からの支援について、支援内容ごとに、これまでに受けた支援の支援元、支援が役に立ったか、今後受けたいかについてお答えください。

支援内容	支援を受けたものに○	支援元		役に立った支援	今後受けたい支援
		都道府県	国保連合会		
一体的実施に関する国の動きの情報提供、セミナー等					
地域の課題分析手法に関するマニュアル提供、セミナー等					
ＫＤＢの活用に関するマニュアル提供、セミナー等					
上記以外のセミナー （表下の*1にも記入してください）					
保健事業実施に関する技術的助言・相談					
保健事業実施のための専門人材の派遣					
医療専門職派遣による指導等					
医療関係団体との調整					
他市町村との調整					
その他（*2） （表下の*2にも記入してください）					

（*1 上記以外のセミナー：　　）

（*2 その他：　　）

次の設問へ　＜設問6＞

6　令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の事業実施状況についてお答えください。

(1)　一体的実施について企画調整を行う担当者の職種別人数（実人数とし常勤換算等は不要）と、昨年度末からの増減をお答えください（現在受託を行っていない場合も、一体的実施の計画・準備等で一体的実施の企画調整担当者がいる場合はお答えください）。

職　　種	人数	昨年度末からの増減	
医　　師	名	名	増減無し
保　健　師	名	名	増減無し
管理栄養士	名	名	増減無し
そ　の　他	名	名	増減無し

※令和2年度上期中に一体的実施による保健事業の受託を行っていない場合は　<設問６(3)>　にお進みください。

(2)　ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチの状況(*1)

(2-1)　ハイリスクアプローチ

①　実施状況、実施体制、実施圏域数をご記入ください。

実施項目	実施中、実施済みの場合〇	実施体制（直営/委託の区分）	実施圏域数
栄養に関わる相談・指導			
口腔に関わる相談・指導			
服薬に関わる相談・指導			
生活習慣病等の重症化予防に関わる相談・指導（糖尿病性腎症重症化予防以外）			
糖尿病性腎症重症化予防相談指導			
重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組			
健康状態が不明な高齢者の状態把握、必要なサービスへの接続			
その他			

（その他の実施内容：　　）

6　令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の事業実施状況についてお答えください。

② 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- □ 指導・相談にあたる要員の確保
- □ 委託先の確保
- □ 実施場所の確保
- □ 参加者への周知
- □ 指導結果のフォローができない
- □ 医療機関との連携が困難
- □ その他（　　）

(2-2) ポピュレーションアプローチ

① 実施状況、実施体制、実施圏域数をご記入ください。

実施項目	実施中、実施済みの場合〇	実施体制（直営/委託の区分）	実施圏域数
フレイル(*2)予防普及啓発			
通いの場等での低栄養、筋力低下、口腔機能低下・オーラルフレイル等の状態に応じた指導支援			
通いの場等における医療受診勧奨			
通いの場等における介護サービス利用勧奨			
その他			

（その他の実施内容：　　）

(*1) ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチは、「後期高齢者医療の調整交付金の交付額の算定に関する省令第6条第9号に関する交付基準について」（令和2年3月27日付け保高発0327 第2号）に示す高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）及び通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）の取組を指す。

(*2) フレイルは、「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版」P3に記載している定義を指す。

6　令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の事業実施状況についてお答えください。

② 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 指導・相談にあたる要員の確保
- ☐ 委託先の確保
- ☐ 実施場所の確保
- ☐ 参加者への周知
- ☐ 指導結果のフォローができない
- ☐ その他（　　）

(2-3) 事業実施体制

ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチに、地域で実施に関わっている専門職別の人数（実人数とし常勤換算等は不要）と、昨年度末からの増減をお答えください。（委託先における専門職の人数は除く）

職　　種	A 地域で保健事業に関わる専門職の総数			B うちハイリスクアプローチのみに関わる人数			C うちポピュレーションアプローチのみに関わる人数			両方の事業に共通で関わる人数（A－（B＋C））※		
	人数	増減		人数	増減		人数	増減		人数	増減	
保　健　師			増減無し			増減無し			増減無し	0	0	増減無し
看　護　師			増減無し			増減無し			増減無し	0	0	増減無し
管理栄養士			増減無し			増減無し			増減無し	0	0	増減無し
歯科衛生士			増減無し			増減無し			増減無し	0	0	増減無し
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士			増減無し			増減無し			増減無し	0	0	増減無し
そ　の　他			増減無し			増減無し			増減無し	0	0	増減無し

（その他の職種：　　）

※自動的に計算されます。

6　令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の事業実施状況についてお答えください。

(3)　一体的実施に関し事業の実施を行っていない理由等について

令和2年度9月末において、一体的実施を受託していない市町村にお尋ねします。

①　保健事業の受託開始予定時期をお答えください。

- ○　今年度下期から
- ○　令和3年度から
- ○　令和4年度以降

⇒　**③にご回答ください。**

- ○　実施時期未定　⇒　**②にご回答ください。**

②　①で実施時期未定と回答された場合その理由についてお答えください。（複数回答可）

また、早期に一体的実施の取り組みを開始するために必要とする条件があればお答えください。

- ☐　施策として優先度が低い
- ☐　他の施策で取り組んでいる
- ☐　他の自治体の取り組み状況を参照してから取り組みたい
- ☐　実施のための医療専門職の確保が困難
- ☐　関係部署間での合意形成ができていない
- ☐　適切な外部委託先がない
- ☐　実施のための施設や設備等が確保できない
- ☐　実施のための予算確保が困難
- ☑　その他（　　）

（早期取り組みのための条件：　　）

③　令和２年度下期以降に一体的実施を予定している市町村に伺います。

実施を計画通り円滑にスタートするうえでどのような条件が整うことが必要でしょうか。

（自由記述）

次の設問へ　＜設問7＞

7　後期高齢者の質問票の活用状況（一体的実施以外での活用を含む）

① 後期高齢者の質問票をどのような目的で活用していますか。（複数回答可）

- ☐ 活用していない
- ☐ 健康診査の問診（特定健診の問診票に代えて使用）
- ☐ 健康診査の問診（特定健診の問診票と併用）
- ☐ 通いの場等での健康状態の評価
- ☐ 保健指導における健康状態のアセスメント
- ☐ その他（　　）

② 後期高齢者の質問票を活用している場合、データをどのように蓄積し、活用していますか。

- ○ 紙のまま保管している
- ○ データ化して保管しているが活用はできていない
- ○ データ化して保管し、分析活用を行っている
- ○ 過去分の保管はしていない
- ○ その他（　　）

次の設問へ　＜設問8＞

8　一体的実施の事業以外で実施している保健事業の取り組み

一体的実施の定義には当てはまらないものの、一体的実施に近い内容で実施している後期高齢者を対象に含む保健事業で実施しているものがあれば、その内容と財源をお答えください。

実施内容（複数該当する場合は複数回答可）							実施財源
健康診査	医療機関受診勧奨	保健指導	健康教育	健康相談	その他	その他の内容	
							その他 *1
							その他 *1
							その他 *1
							その他 *1
							その他 *1

*1 「その他」を選択した場合は下段に具体的な財源をお答えください。

次の設問へ　＜設問9＞

９ ＫＤＢ活用の状況

① ＫＤＢを活用してすでに実施していることをお答えください。（複数回答可）

- ☐ ＫＤＢを活用していない　⇒ ②、⑤にご回答ください。
- ☐ 地域の健康課題の把握
- ☐ 指導等対象者の抽出　⇒ ③、④、⑤にご回答ください。
- ☐ 事業実施（対象者の状況確認等）
- ☐ 事業評価
- ☐ その他（　　）

② ①でＫＤＢを活用していないと回答した場合その理由をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 独自のシステムなどを使っている
- ☐ 端末などシステム利用環境が整わない
- ☐ 活用方法がわからない
- ☐ ＫＤＢを必要とする事業を行っていない
- ☐ その他（　　）

ＫＤＢを活用していない場合は　＜設問９⑤＞　にお進みください。

③ ＫＤＢを活用していると回答した場合その内容をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 提供された帳票の参照
- ☐ 広域連合または国保連合会等による健康課題分析結果等の活用
- ☐ ＫＤＢのデータの加工分析や他のデータとあわせた分析
- ☐ その他（　　）

④ ＫＤＢを活用している場合で、ＫＤＢ活用において課題と感じていることがあれば、あてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 活用するためのシステム環境準備
- ☐ ＫＤＢの機能を十分理解して活用することが難しい
- ☐ データの2次加工のための統計分析スキルが不足
- ☐ データを見るための保健・医療・介護の専門知識の不足
- ☐ 個人情報保護に配慮した運営が難しい
- ☐ その他（　　）
- ☐ 特にない

９ ＫＤＢ活用の状況

⑤ ＫＤＢを活用して今後新たに実施することを検討している内容をお答えください。
（現在活用中、未活用の場合共にお答えください。複数回答可）

- ☐ 地域の健康課題の把握
- ☐ 指導等対象者の抽出
- ☐ 事業実施（対象者の状況確認等）
- ☐ 事業評価
- ☐ 新たなＫＤＢ活用の予定はない
- ☐ その他（　　）

次の設問へ　＜設問10＞

１０　新型コロナウイルス感染症の事業への影響

以下①から③の設問は、令和２年度中に一体的実施の受託（予定を含む）がある市町村がお答えください。

① 今年度一体的実施を計画していた市町村に伺います。新型コロナウイルス感染症による事業の影響について該当するものをお答えください。（計画通り実施中以外は複数選択可）

事業区分	計画した事業の遅れ	一部事業の中止	事業実施方法の変更	事業実施規模縮小	計画通り実施中
ポピュレーションアプローチ					
ハイリスクアプローチ					

② ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチを通じて、特に新型コロナウイルス感染症の影響が大きい事業の形態、実施方式、影響の内容等について感じている点をご自由にお答えください。

（自由記述）

③ 一体的実施に関し、新型コロナウイルス感染症対策を取り入れた実施方法など工夫していることがあればお答えください。

（自由記述）

④ 一体的実施に関し、新型コロナウイルス感染症対策に関する実施の方針や、今後の実施基準等として定めていることがあれば、その内容をお答えください。

（自由記述）

１０　新型コロナウイルス感染症の事業への影響

⑤　令和２年度中に一体的実施による保健事業の受託予定がなかった市町村に伺います。
今後の一体的実施に向けた準備等への新型コロナウイルス感染症の影響についてお答えください。

○　予定していた準備作業が停止している
○　予定していた準備作業が遅れている
○　今年度上期中に準備作業の予定はなかった

ご回答ありがとうございました。

終了